

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	非常時(災害時)に備えて、昼夜の問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築き、食料や水・医療品の備蓄。	地域の方の協力・参加を得た、昼夜の避難訓練の実施。避難訓練マニュアルを見直し、食料や水、医療品の備蓄。	5月に地域の方にも参加して頂き(入居者の見守り、避難)、夜間の避難訓練の実施予定。発電機の購入。避難訓練マニュアルを見直し職員全体で勉強会予定。備蓄の購入(水、ラーメン、さば缶、ツナ缶、フルーツ缶、缶飯、卓上コンロ、バンドエード、包帯、ガーゼ、マキロン、オロナイン)	3ヶ月
2	54	本人が心地よく過ごせる居室の配慮。	ご本人様の好みや、使い慣れたものを家族と相談し、本人が過ごしやすく、本人らしい個性ある居室作り。	家族の協力を得ながら、本人の好みや使い慣れた物を持ち込んで頂き、居室内のレイアウト(ベット、畳、椅子、鏡台)、飾り付け(写真や小物、置物)、心地よく過ごせるように配慮する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。